

医学シミュレーション教育の社会実装 -地域医療格差解消と健康寿命延伸への学際的アプローチ-

山形大学医学部附属病院 麻酔科 鍵水健也

キーワード：シミュレーション教育、地域医療、働き方改革

研究と教育の両立って、
大変ですよね 😞

「医師の働き方改革」、スタート。
医師の長時間労働改善に向けた取組にご協力下さい。

2024年4月より、勤務医の残業時間に上限が設けられます。
みなさまのご理解、ご協力をお願いいたします。



現状

【医師の長時間労働】

病院常勤勤務医の約4割が年960時間超、約1割が年1,860時間超の時間外・休日労働

特に救急、産婦人科、外科や若手の医師は長時間の傾向が強い

【労務管理が不十分】

36協定が未締結や、客観的な時間管理が行われていない医療機関も存在

【業務が医師に集中】

患者への病状説明や血圧測定、記録作成なども医師が担当

目指す姿

労務管理の徹底、労働時間の短縮
により医師の健康を確保する

全ての医療専門職それぞれが、自らの能力を活かし、
より能動的に対応できるようにする

質・安全が確保された医療を持続可能な形で患者に提供

課題

(限られた時間かつ、医師不足の中で)
どのように質・安全を確保するのか？

高性能シミュレータを用いたシミュレーション教育（医学生実習）

医学生

リアルな医療環境の再現
安全な学習環境

多様なシナリオ設定

1st step

医学教育の質の向上
患者安全の確保

- ・ 手技
- ・ 状況判断
- ・ コミュニケーション
- ・ マネージメント

チーム医療
の強化

高度な人体モデル

高性能シミュレータを用いた多様なシミュレーション教育 医学生・研修医・専攻医・多職種・地域医療機関

2nd step

研究・学術活動

活用成果の発表（学会・研究会等）
シミュレーション教育の効果測定と改善

新たな知見の創出
社会への還元

地域医療

チーム医療の強化
医療人材の育成

地域の健康と
福祉の向上

医療安全

医療安全講習会等での活用

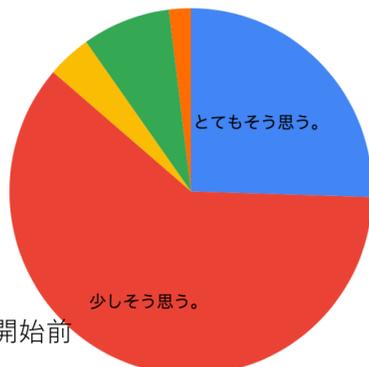
患者中心の
安全な医療の実現

3rd step

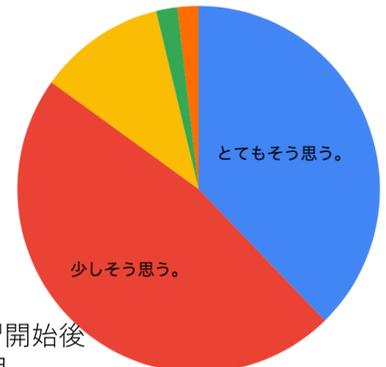
患者安全の確立・医療の質の向上

Q：麻酔科医の仕事に興味がでた？

学生からの
評価は？



シミュレーション実習開始前
2023年9月～2024年3月



シミュレーション実習開始後
2024年4月～2024年8月

今後のビジョン：

- ・ より効果的な学習方法の探索、動画・VRの活用
- ・ 総合大学としての強みを活かして異分野との連携を模索

結論

医学シミュレーション教育を充実させることで、
地域医療格差解消と健康寿命延伸への方策を確立していく